

## 現行計画の評価について

平成21年3月に策定した「守山市住生活基本計画」（現行計画）について、基本目標ごとに設定された成果指標に基づき施策評価を行いました。

### 守山市住生活基本計画（平成21年度～令和2年度）

#### 基本理念 「住みたい・住み続けたいまち もりやま」

#### 基本目標1:自然と共生し、歴史・文化・景観を活かした魅力的な住まい・まちづくり

- ① 自然環境への負荷の低減に配慮した住まい・まちづくり
- ② 自然環境と調和した住まい・まちづくり
- ③ 地域の歴史・文化・景観を活かした住まい・まちづくり

#### 基本目標2:誰もが安心して快適に暮らし続けることのできる住まい・まちづくり

- ① 災害や犯罪に強い住まい・まちづくり
- ② 快適な住環境の形成
- ③ 高齢者や障害者等に配慮した住まい・まちづくり
- ④ 住宅セーフティネットの再構築

#### 基本目標3:多様な居住ニーズに対応した住まい・まちづくり

- ① 世帯増加に応じた良質な住宅・宅地の供給
- ② 子育て世帯が暮らしやすい住まい・まちづくり
- ③ 市民が安心して住宅を選択・取得できる環境の整備

#### 基本目標4:市民との協働による住まい・まちづくり

- ① 住民主体の個性ある住まい・まちづくり
- ② 地域で安心して暮らすことのできるコミュニティの形成
- ③ 望ましい住まいづくり・住まい方の情報収集・発信

## 基本目標 1 : 自然と共生し、歴史・文化・景観を活かした魅力的な住まい・まちづくり

### ■ 成果指標の達成状況

No.	項目	計画策定時の数値	目標値:A	実績値:B	達成率:B/A	達成
1	全部または一部の窓に二重サッシまたは複層ガラスを使用した住宅ストックの比率	17% (H15年度)	40% (H27年度)	36.8% (H30年度)	92.0%	×
	担当課	建築課				
2	木の香る淡海の家推進事業活用件数	1.2件/年 (H16～20年度平均)	5件/年	3.4件/年 (H27～R1年度平均)	68.0%	×
	担当課	建築課				
3	まちづくり制度の講習会等の実施回数 (地区計画や建築協定等に関する出前講座等)	講習会1回/年 勉強会等2回/年 (H19年度)	6回/年 (R2年度)	自治会等と個別協議の中で 推進し、13地区の地区計画、 建築協定を決定。 (H21～R1)	—	—
	担当課	都市計画・交通政策課、建築課				

### ■ その他、具体的施策の状況

#### ① 自然環境への負荷の低減に配慮した住まい・まちづくり

- 「太陽光発電システム設置補助金」・・・一定の成果が得られたため廃止となりました。  
(実績:3件※エコファミリー支援制度 H28～H29)
- 「開発指導要綱における緑化指導」・・・今後も継続して指導を実施。(実績:H30:16件、H31:9件)
- 「もりやまグリーンプロジェクト事業」・・・今後も各施設で啓発を行います。  
(実績:ゴーヤ苗の配布数 H28～R2 1,594本 ※23施設)

#### ② 自然環境と調和した住まい・まちづくり

- 「地区計画、建築協定の活用」・・・地元住民などにより、平成21年度から令和2年度までに、地区計画14件 建築協定3件が決定。
- 「県産材を活用した住宅の供給」・・・木の香る淡海の家推進事業により、H16年度～H20年度までは年平均1.2件でしたが、H27年～R1年度においては、年平均3.4件と増加しており、今後も事業継続される予定です。

#### ③ 地域の歴史・文化・景観を活かした住まい・まちづくり

- 「街並み環境整備事業」・・・中山道守山宿街なみ景観づくり補助金を運用しており、今後も継続予定です。  
(実績:第1期 H14～H18 14件…3,819千円、第2期 H20～ 8件…20,420千円)
- 「まちづくりに関する情報提供」・・・窓口・ホームページ等により情報提供を行っており、今後も継続します。

■成果指標の達成状況

No.	項目	計画策定時の数値	目標値:A	実績値:B	達成率:B/A	達成
1	新耐震基準(昭和56年基準)が求める耐震性を有する住宅ストックの比率	85.5% (H19年度)	94.4% (H27年度)	90.3% (R2年度)	95.7%	×
	担当課	建築課				
2	市有特定建築物の耐震化率	約78% (H19年度)	100% (R2年度)	96.8% (R2年度)	96.8%	×
	担当課	建築課				
3	狭あい道路の認定路線数	1路線 (H19年度)	13路線 (R2年度)	15路線 (R2年度)	115.4%	○
	担当課	土木管理課				
4	防災訓練の実施自治会数	65自治会 (H19年度)	70自治会 (R2年度)	62自治会 (R1年度)	88.6%	×
	担当課	危機管理課				
5	高齢者円滑入居住宅の登録戸数	85戸 (H20年度)	100戸 (R2年度)	制度変更あり ※サービス付き高齢者向け住宅登録数は174戸 (R2年度)	—	—
	担当課	建築課、長寿政策課				
6	公営住宅の供給目標量	—	355戸 (H18~H27)	348戸 (H23~R1)	98.0%	×
	担当課	建築課				

■その他、具体的施策の状況

① 災害や犯罪に強い住まい・まちづくり

- 「耐震化促進事業」…更なる耐震化率の向上を目指し、今後も継続します。  
(実績値:H21年度 85.5% → R2年度 90.3%)
- 「狭あい道路の拡幅」…安全な道づくりを目指し、今後も事業継続します。  
(実績値:H21年度~R2年度 15路線)

② 快適な住環境の形成

- 「適正な開発の誘導」…開発許可制度取り扱い基準および開発指導要綱に基づき、今後も継続して指導を行います。
- 「公共交通機関の充実に向けた検討」…H24年度からデマンド乗合タクシー(もーりーカー)の運行を開始し、また、H26年度からは、草津市、栗東市と連携して「くるっとバス」を運行し、栗東市にある済生会病院や民間バス路線の不便な地域を結んでいます。

③ 高齢者や障害者等に配慮した住まい・まちづくり

- 「住宅のバリアフリー化」…高齢者住宅小規模改造費助成事業を今後も継続します。  
(実績:H27~R1 40件…4,246千円)
- 「市営住宅におけるバリアフリー化の推進」…これまで各団地の階段室において手すり設置工事を行っており、引き続き住戸内水回り等のバリアフリー化を推進してまいります。
- 「高齢者円滑入居住宅・高齢者専用賃貸住宅の登録促進」…H23年4月にサービス付き高齢者向け住宅への制度変更がありましたが、R2年度現在、守山市内で174戸の登録があります。
- 「グループホームや有料老人ホーム等の計画的な整備」…について、認知症高齢者グループホームの整備事業を引き続き予定しています。

④ 住宅セーフティネットの再構築

- 「市営住宅の的確な供給・維持管理の推進」…市営住宅長寿命化計画に基づき、今後も継続して改修工事等を実施します。
- 「民間活力の導入による公的賃貸住宅供給方策」…改正住宅セーフティネット法(平成29年)に基づき、民間の空き家・空き室を活用した住宅確保用配慮者の入居を拒まない賃貸住宅の登録促進を今後も継続します。
- 「市営住宅の適正な入退去」…市営住宅運営委員会による入居者選考および、高額所得者に対する明け渡し請求により、適正管理を継続します。
- 「あんしん賃貸支援事業の活用」…H22年2月に県により滋賀県あんしん賃貸支援事業制度が創設され、現在市内に149戸の登録があります。今後も本事業に基づき、県との連携を図る中で事業を継続します。

## 基本目標 3 : 多様な居住ニーズに対応した住まい・まちづくり

### ■ 成果指標の達成状況

No.	項目	計画策定時の数値	目標値:A	実績値:B	達成率:B/A	達成
1	子育て世帯における誘導居住面積水準の達成率	—	60% (H27年度)	65.9% (H30年度)	109.8%	○
	担当課 建築課					
2	都市公園の施設面積	78.2ha (H21年度)	124ha (R2年度)	103.5ha (R2年度)	83.5%	×
	担当課 土木管理課					
3	建築基準法による完了検査率	89.3% (H19年度)	95% (R2年度)	102.9% (H27~R1年度平均) ※年度ごとの完了検査数/申請件数	108.3%	○
	担当課 建築課					

### ■ その他、具体的施策の状況

#### ① 世帯増加に応じた良質な住宅・宅地の供給

- 「道路、水道、広場等の基盤整備の整備」・・・立入地区の区画整理事業を実施しており、今後も必要に応じた事業の継続を行います。
- 「特定公共賃貸住宅、地域優良賃貸住宅の供給」・・・これまで実績がありませんが、民間市場における住宅事情を勘案する中で、今後も継続して検討を行います。

#### ② 子育て世帯が暮らしやすい住まい・まちづくり

- 「子育て世帯への住宅の供給・市営住宅への入居基準の検討」・・・市営住宅の入居者選考において、多子世帯および未就学児童の世帯に対して住宅困窮度点数の加算を行う選考基準を採用しており、今後も同様の対応を行う予定です。
- 「地域における子育て支援体制の整備」・・・放課後児童健全育成事業を市内15クラブ室で実施しており、今後も事業継続します。
- 「ファミリーサポート制度の推進」・・・これまで会員数790名、事業活動実績1,358人(預かり730人、送迎628人)となっており、多様な保育ニーズに対応するため、今後も事業継続します。

#### ③ 市民が安心して住宅を選択・取得できる環境の整備

- 「建築基準法による中間・完了検査の推進」・・・H27年以降 95%以上の検査率を達成しており、今後も検査率の向上を目指します。
- 「分譲マンション等の適切な維持管理の推進」・・・改正マンション管理の適正化の推進に関する法律(R2年度)に基づき、適切な維持管理の推進を検討します。
- 「空家の活用システムの検討」・・・平成30年度より空き家バンク制度が発足しており、同制度により今後も事業を継続します。

## 基本目標 4：市民との協働による住まい・まちづくり

### ■成果指標の達成状況

No.	項目	計画策定時の数値	目標値：A	実績値：B	達成率：B/A	達成
1	地区計画や建築協定が設定されている地区数	4地区 (H21年度)	8地区 (R2年度)	17地区 (R1年度)	212.5%	○
	担当課					
2	相談窓口における相談件数 ※耐震改修や地区計画等に関する相談件数	—	24件 (R2年度)	57件 (R1年度) 耐震診断・改修、除却等	170.8%	○
	担当課					
3	パトロール実施自治会数	—	70自治会 (R2年度)	45自治会 (R1年度)	64.3%	×
	担当課					

### ■その他、具体的施策の状況

#### ① 住民主体の個性ある住まい・まちづくり

- 「総合的な住宅情報提供・相談体制システムづくり」・・・窓口相談、チラシ配布等により、今後も継続します。  
(実績 耐震診断・改修、除却等に係る窓口相談の件数 R1 57件)
- 「街並み環境整備事業」・・・中山道守山宿街なみ景観づくり補助金を運用しており、今後も継続する予定です。(実績:第1期 H14～H18 14件…3,819千円、第2期 H20～ 8件…20,420千円)

#### ② 地域で安心して暮らすことのできるコミュニティの形成

- 「自治会活動やコミュニティ活動に対する支援」・・・これまで「わ」報償事業としてR1年度において64自治会の実績があり、今後も自治会交流を促進する事業を継続します。
- 「地域住民による高齢者の見守り活動の推進」・・・住民主体でのゴミ出し支援等を現在検討中であり、今後も事業継続します。

#### ③ 望ましい住まいづくり・住まい方の情報収集・発信

- 「望ましい住まい方に関する情報発信」・・・今後も窓口での案内、チラシ配布等により継続して実施します。
- 「学校教育における望ましい住まい方の視点の導入検討」・・・家庭科授業において住教育を実施しており、今後も継続を図ります。